

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】奥出雲町](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
47	2011.4.28			島根県	奥出雲町	14,458	368.06
構想の要約		奥出雲町は、森林再生・林業振興を目的とした林地残材の活用を取組の柱とし、林地残材をチップボイラ燃料として活用を図る。また、農畜産業振興策として家畜排せつ物・食品廃棄物・農作物非食用部の堆肥、飼料、家畜敷料等としての活用と、町民参加型の取組として廃食用油の活用の推進を図る。					
構想に盛り込まれた事業		①林地残材の利活用 ②家畜排せつ物・食品廃棄物(生ごみ)・農作物非食用部等の利活用 ③廃食用油の利活用					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油		果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草				
古紙・廃棄紙	○			
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料、再生紙)		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2011.05.10	2011.04.28バイオマスタウン構想公表

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

表9 奥出雲町のバイオマス利活用目標内訳

	バイオマス		賦存量		変換・処理方法	仕向量		利用・販売	利用率
	バイオマス		賦存量			仕向量			
	資源重量 t/年	炭素換算 t-C/年	資源重量 t/年	炭素換算 t-C/年		資源重量 t/年	炭素換算 t-C/年		
農産物系バイオマス	農産物系バイオマス 合計		55,550	4,410		53,421	3,786		86%
	肉用牛	豚	33,581	2,004	堆肥化	33,581	2,004	堆肥自家利用、堆肥販売	100%
	乳用牛	豚	4,472	267	堆肥化	4,472	267	堆肥自家利用	100%
	豚	豚	110	7	堆肥化	110	7	堆肥自家利用	100%
	鶏	豚	238	14	堆肥化	238	14	堆肥自家利用、堆肥販売	100%
	計	計	38,401	2,291		38,401	2,291		100%
	公共下水	豚	3,195	18		3,195	18		100%
	農業集落排水	豚	1,895	11		1,895	11		100%
	合併浄化槽	豚	3,025	17	広域の組合で、助燃材加工・堆肥化・炭化等	3,025	17	広域の組合で、助燃材・堆肥・炭等販売	100%
	し尿	豚	2,995	17		2,995	17		100%
計	計	11,113	64		11,113	64		100%	
紙	紙	豚	1,785	660	再生紙に資源化	190	70	再生紙原料利用	11%
	古紙	豚	381	141	再生紙に資源化	381	141	再生紙原料利用	100%
	計	計	2,166	800		571	211		26%
	生ゴミ	豚	709	31	一部は堆肥化	191	8	堆肥販売	27%
	廃食用油	豚	37	26	BDF化	21	15	BDF原料利用	57%
	計	計	745	58		212	23		41%
	製材工場等焼却	豚	824	184	チップ化等	824	184	チップ原料販売、家畜糞料販売	100%
	建設発生木材	豚	2,300	1,013	チップ化、炭化	2,300	1,013	チップ販売、炭販売	100%
	木利用バイオマス(すき込み除く) 合計	合計	19,366	5,166		9,210	2,447		47%
	木利用バイオマス(すき込み含む) 合計	合計	19,366	5,166		16,400	4,506		87%
木利用バイオマス	船ワラ(すき込み除く)	豚	11,269	3,226	堆肥化等	4,508	1,291	堆肥・飼料・家畜糞料利用	40%
	モミガラ(すき込み除く)	豚	2,147	615	堆肥化等	1,718	492	堆肥・家畜糞料利用	80%
	計(すき込み除く)	計	13,416	3,841		6,226	1,783		46%
	船ワラ(すき込み含む)	豚	11,269	3,226	堆肥化等	11,269	3,226	堆肥・飼料・家畜糞料・すき込み利用	100%
	モミガラ(すき込み含む)	豚	2,147	615	堆肥化等	2,147	615	堆肥・家畜糞料・すき込み利用	100%
	計(すき込み含む)	計	13,416	3,841		13,416	3,841		100%
林地残材	豚	5,950	1,325	チップ化	2,984	665	チップボイラ燃料利用	50%	

※ 利用率は炭素換算量で計算(四捨五入の関係で数値が合わない場合がある)。炭素換算量は「バイオマス資源重量 × (1 - 含水率) × 炭素含有率」で算出。含水率、炭素含有率は「バイオマスタウン構想策定マニュアル」(農林水産省、2008年3月)等を参照。

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)

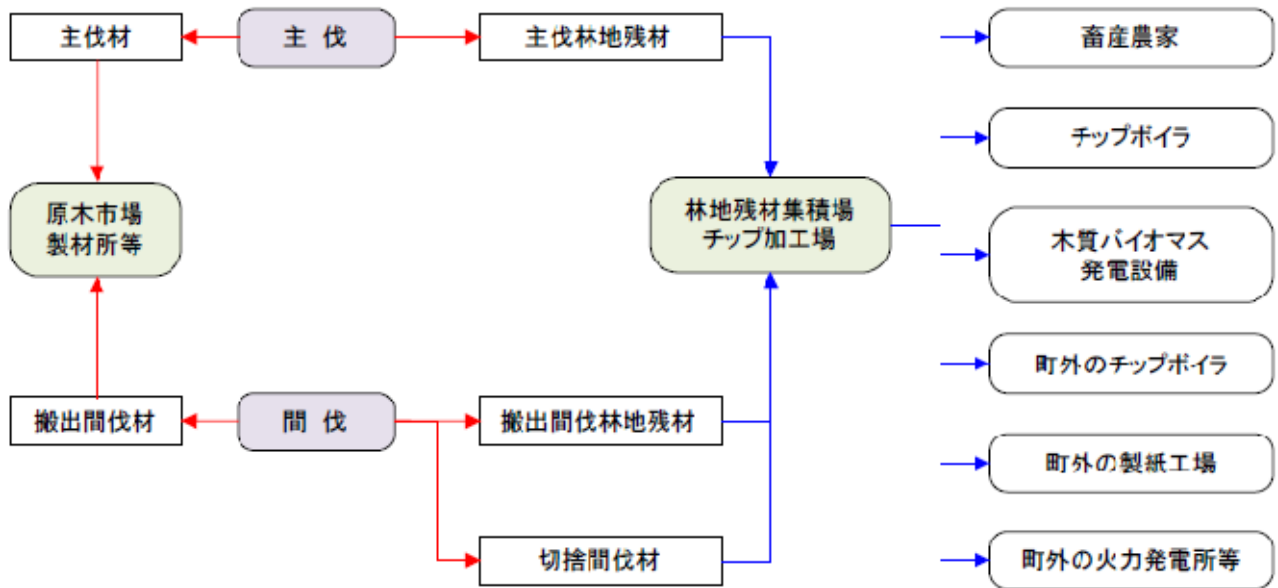


図 5 林地残材の利活用のイメージ

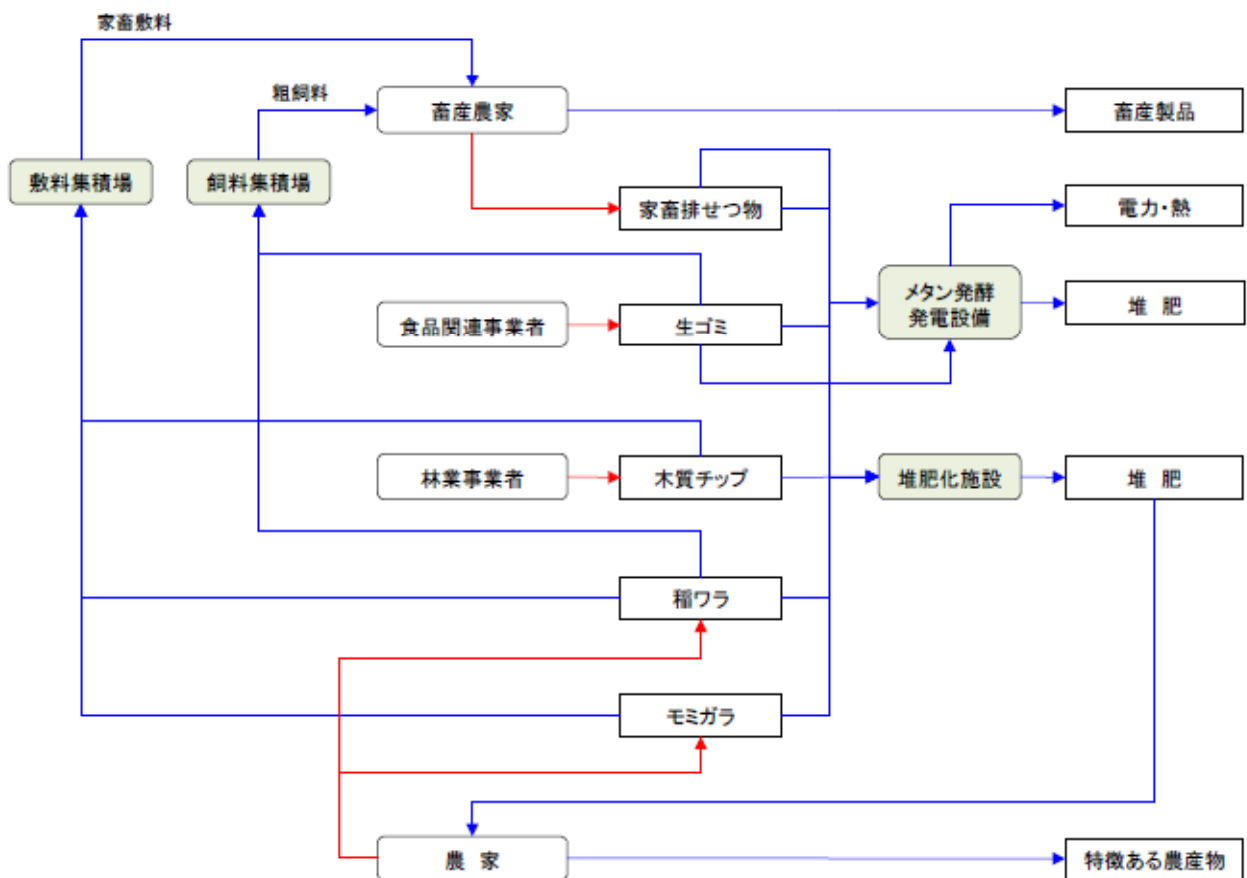


図 6 家畜排せつ物・生ゴミ・農作物非食用部等の利活用のイメージ

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)